

■ 姫路食文化協会・姫路食博事業

姫路食文化協会は、「食のまち・ひめじ」をテーマに、姫路地域の食産業の振興・魅力アップを目標に、活動しています。

令和7年度は、「姫路食博2025」を、大手前公園にて、令和7年11月22日(土)～24日(月・振休)の3日間開催しました。令和7年度も大手前通り「ほこみち」のナイトイルミネーションが実施されるのと連動して、時間も延長し、新たな魅力ある食の観光イベントの役割や効果、また、インバウンドのおもてなしを考慮に入れながら実施し、大好評をいただきました。

令和8年度の「姫路食博2026」は11月22日(土)～24日(月・祝日)の3日間、大手前公園にて開催を予定しています。

食の情報発信サイトも、食の情報の常時発信に取り組んでいます。



姫路食文化協会・姫路食博事業

■ 災害ボランティア支援事業

播磨地域の災害ボランティア支援ネットワークづくりを目的に、一般社団法人全国災害ボランティア支援機構のアドバイスを受けながら、県の「大規模災害を想定した災害ボランティア連携訓練」などに参加し、そこで得た情報を、中・西播磨の団体と共有することで防災に対する意識向上を図ります。また、1.17の「ひょうご安全の日」中播磨地域の集いin姫路の活動に協力し、啓発活動に取り組んでいます。



災害ボランティア支援事業

■ 播磨NPO中間支援センター事業(ひょうごボランタリープラザ助成金事業)

NPO活動を行う団体や個人が事業を実施するにあたって、法人化の仕方や、新たに抱える様々な運営に関する悩みや問題を解決するため、アドバイスやマッチングを行いました。

①相談、②情報提供・ネットワーク、③人材育成、④書類作成指導等、中間支援組織であるコムサロン21が持つ多様なノウハウやネットワークを活用して課題を持つ団体等のサポートをすることにより、地域のNPO等の活動を具体的に解決・共有できる拠点として、総合的な運営支援を行いました。

個別相談 108件 専門家相談 3件 電話相談 319件 書類指導 1件
ネットワーク会議 5回 ボランティア・インターン受入れ 合計 208名



相談風景

播磨NPO 中間支援センター事業
(ボランティアプラザ助成金事業)

■ 子育てサロン防災共育プロジェクト(ひょうごボランタリープラザ助成金事業)

子育て世帯を対象に、「子育て×防災」をテーマとした子育てサロンおよび体験型イベントを年間を通して実施しました。商業施設ピオレ姫路を中心に、縁日や交流会、ランチ付きイベント等のサロンを開催し、親子が楽しみながら防災について学ぶ機会を提供しました。また、姫路ハロウィンでのブース出展や、ひめじ防災プラザ見学ツアーなどを通じ、多くの親子に対して日常の備えを考えるきっかけを創出しました。防災チェックシートや体験型コンテンツを取り入れることで、防災を「特別なもの」ではなく「日常の一部」として意識づけることに寄与しました。 延べ人数:824名



子育てサロン防災共育プロジェクト
(ボランティアプラザ助成金事業)

| 実施日 | タイトル | 大人 | 子供 | スタッフ | 企業 | 合計 |
|--------------|------------------------------|------|------|------|----|------|
| R7年7月19日(土) | 浴衣でこども縁日を楽しもう×親子で防災を考えよう | 53名 | 39名 | 8名 | | 100名 |
| R7年9月20日(土) | 子育てサロン9月の活動日×親子で防災を考えよう | 19名 | 14名 | 9名 | 3名 | 45名 |
| R7年12月27日(土) | ランチ付き忘年会×親子でちょこっと防災×家計改善セミナー | 21名 | 16名 | 9名 | 2名 | 48名 |
| R7年10月25日(土) | 姫路ハロウィン「姫ハロ」×親子で防災を考えよう | 291名 | 306名 | | | 597名 |
| R8年2月23日(月祝) | ひめじ防災プラザを親子で探検しよう! & ランチ交流会 | 10名 | 17名 | 7名 | | 34名 |